

鳥取市長 深澤 義彦 様

2018 年 10 月 4 日
日本共産党
鳥取県東中部地区委員会
鳥取市議会議員団

台風 24 号被害対応についての要望書

1. 福祉施設への支援について

- ①特別養護老人ホーム及び小規模多機能型居宅介護施設が浸水被害にあっている。建物の補修や水に濡れた生活用品の買い替え、事業所の車の修理など、自己負担が少なくなるよう市が支援すること。

2. 事業所への支援について

- ①青谷駅南工業団地内の事業所などが浸水被害にあい、ひどいところでは 1.6 メートルも浸水した。それ以外でも、自動車屋、たたみ屋、ケーキ屋、散髪屋、建具屋などで、電動の機材、ケーキの冷蔵ショーケース、畳などが浸水のため使えない状態になっている。融資への支援だけでなく、事業所への直接支援をすること。

3. 防災対策工事・避難体制について

- ①今回の青谷町での洪水は、露谷川の工事の遅れが原因との声がある。工期を早め、進捗状況を改めて住民に説明するよう県に求めること。
- ②青谷町吉川は、山側から大量の水が流れ出て、勝部川の溢れた水とあいまって、川向こうの避難所まで避難できない状態であった。避難所については、住民の声を聞き、変更などの見直しをすること。

4. 床上・床下浸水への対応について

- ①青谷町では、床上浸水 17 件、床下浸水 42 件（10 月 3 日 17 時現在）の被害が出ているが、県被災者住宅再建支援制度では床上浸水しか支援対象にならず、しかも「県内 10 世帯以上、あるいは 1 の市町村で 5 世帯以上が全壊」など、地域が一定以上の大きな被害を受けないと支援制度が発動されない。床下浸水であっても後になって被害が出る場合もある。床上・床下にかかわらず、浸水被害住宅への支援を県に要請して実施すること。地域で被災一世帯から支援対象にするよう、県に求めること。
- ②鳥取市災害見舞金については、「その他住家が被害を受け、特に市長が必要と認めた場合」に適応させ、被災した市民すべてに支給し、金額を増額すること。

5. 災害ごみについて

- ①浸水被害によって出た災害ごみの置き場について青谷町総合支所に相談したが、「本庁の回答待ち」という返事で、住民は困っている。災害ごみの置き場は、ながおクリーンステーションなど住民が持ち込みやすい場所にし、住民に周知すること。

6. 農業被害への対応について

- ①農業被害の実態を早急につかみ、支援をおこなうこと。
- ①鹿野そばが水についた。そばは水に弱く、今後使えない可能性がある。調査し、支援を検討すること。

7. 災害時対応の人員について

- ①災害時及び事後の対応等が迅速におこなえるよう、各総合支所の職員を増やすこと。

以 上